

# ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2024年7月22日～26日)



**Amundi**  
Investment Solutions

Trust must be earned



“マクロ経済環境が良好なことや、FRBの利下げに近いことは新興国資産の追い風となっています。”

モニカ・ディフェンド  
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

## インドを通して新興国の ストーリーから恩恵を享受

今年のインド市場は力強い経済成長と需要拡大への期待から大きく上昇しました。

インドは慎重な財政・金融政策や安定したインフレ率を追い風に今後も上昇が予想されます。

全体的には、グローバルの経済情勢が引き続き、割安な新興国資産の支援材料となっています。

インド株は今年7月に最高値を更新



出所：アムンディ・インベストメント・インスティテュート、ブルームバーグ（2024年7月25日現在）。各MSCIインデックスの推移を示す。

年初来、インド株は力強い経済成長や旺盛な国内需要を巡る楽観的な見方を背景に、新興国市場全体や各種グローバル指数をアウトパフォームしています。短期的には株式市場に一服感が出る可能性もありますが、インドは良好な人口動態や中産階級の拡大、安定した政策決定に支えられ、長期的に構造的な成長が見込まれます。最近発表された年次予算案にも包括的な成長に向けた慎重な資源配分が盛り込まれており、この方向性が裏付けられています。インド政府はインフラ整備や雇用創出、人材のスキル向上、社会保障の強化に重点を置くとみられます。また、インドは世界規模でのサプライチェーンの再構築から恩恵を受けやすい立場にあります。インフレが抑制されていることや、インド債券がグローバル債券指数に組み入れられたことで、インド債券にも投資機会が生まれる可能性があります。

## 実行可能な投資アイデア



**インド債券とインド株で長期的な投資機会を模索**  
インド資産の投資環境は、利回りや分散効果\*を求めるグローバル投資家にとって魅力的です。

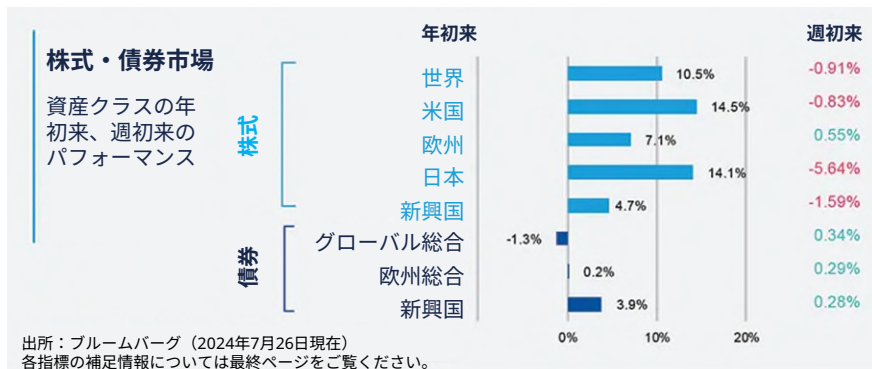
\*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。



**新興国債券**  
米国や欧州など先進国の金融緩和や、新興国の堅調な経済成長を背景に新興国債券の見通しは良好です。

## 今週の市場動向

人工知能（AI）主導によるハイテク関連の株高に持続性懸念が生じたことで、米国株と日本株が下落しました。円高で日本の輸出品が割高となったことも、センチメントに影響を与えました。債券利回りは低下し、原油価格も、中国の需要に対する懸念から下落しました。



**国債利回り**

2年物、10年物国債利回りと直近1週間の変化

国	2年物	10年物
米国	4.38 ▼	4.20 ▼
ドイツ	2.61 ▼	2.41 ▼
フランス	2.83 ▼	3.12 ▼
イタリア	3.20 ▼	3.76 ▼
英国	3.90 ▼	4.10 ▼
日本	0.39 ▲	1.06 ▲

出所：ブルームバーグ（2024年7月26日現在）  
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

**コモディティ、為替、短期金利**

金（ゴールド） 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
2387.19	77.16	1.09	153.76	1.29	7.25	3.66	5.30
-0.6%	-3.7%	-0.2%	-2.4%	-0.4%	-0.3%		

出所：ブルームバーグ（2024年7月26日現在）  
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

## 各地域のマクロ経済動向

### 南北アメリカ



#### 米国の経済成長、予想を上回る

第2四半期の国内総生産（GDP）成長率は予想を上回る結果となりました。その背景には個人消費や投資、政府支出が持続的なペースで拡大し、内需が好調だったことがあります。年前半は好調を維持した内需ですが、年後半には雇用情勢が冷え込むことで、軟化の兆しが見える可能性があります。

### 欧州



#### 7月のPMI速報値は低調

ユーロ圏の購買担当者景気指数（PMI）は50.1と2ヵ月連続で低下し、景気拡大の目安である50をわずかに上回る程度となりました。製造業の活動は縮小しましたが、サービス業が拡大したことで一部の縮小分が相殺されています。国別では見通しが強弱まちまちとなっています。今後を展望すると、今回の数値は同地域が小幅に成長するという当社の見方と一致しています。

### アジア



#### インド予算案、慎重な財政計画を盛り込む

インド政府が年次予算案を発表し、設備投資への強い意欲が確認されました。雇用推進や中小企業支援、公共インフラ整備を目的とした資源配分にも注目したいところです。インド人民党率いる政権は3期目を迎え、先日終了した国政選挙の教訓をもとに、経済の見過ごされてきた部分への支援に取り組む構えです。

## 備考

ページ2

### 株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。世界株=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、米国株=S&P 500（米ドルベース）、欧州株=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、日本株=TOPIX（円ベース）、新興国株=MSCI新興国（米ドルベース）、グローバル総合=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、欧州総合=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、新興国債券=JPモルガンEMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

### 国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2024年7月26日現在）。チャートではグローバル債券はブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス、グローバル株式はMSCIワールド（両指数とも現地通貨ベース）で示されています。

\*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

## 用語

**CPI**：消費者物価指数、インフレを測る指標

**ECB**：欧州中央銀行

**財政赤字**：政府の支出が収入を上回ること

**GDP**：国内総生産

**購買担当者景気指数**：経済全体の健全性を測る先行指標

## IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **26 July 2024**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an “as is” basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **26 July 2024**.

Doc ID: 3748941

Document issued by Amundi Asset Management, “société par actions simplifiée”- SAS with a capital of €1,143,615,555 -

Portfolio manager regulated by the AMF under number GP04000036 - Head office: 90-93 boulevard Pasteur - 75015 Paris -

France - 437 574 452 RCS Paris - [www.amundi.com](http://www.amundi.com)

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・アセットマネジメントが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・アセットマネジメントの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(3758416)